

## 管理職になりたいと回答した20代は37.8%。「社会や組織に貢献していくために、より責任のある立場で仕事をしたい」の声。一方、マネジメント以外のキャリアパスも求める声も/20代アンケート

株式会社学情は、20代の仕事観をひも解くために、アンケート調査を実施しました。今回は、「目指したい役職・ポジション」に関して調査。「管理職になりたい」「どちらかと言えば管理職になりたい」と回答した20代は37.8%でした。「裁量を持って働きたい」「社会や組織に貢献していくために、より責任のある立場で仕事をしたい」「キャリアアップを目指すことは、働く上でのモチベーションにもなる」などの声が寄せられています。目指したい役職は「主任・係長」が44.5%で最多。「管理職よりも専門職を目指したい」「スキルを磨き、専門職としてキャリアを形成していきたい」といった声が寄せられており、専門性を持つ人材にとって魅力的な職場になるためには、マネジメント以外のキャリアパスも用意することが求められていると言えます。

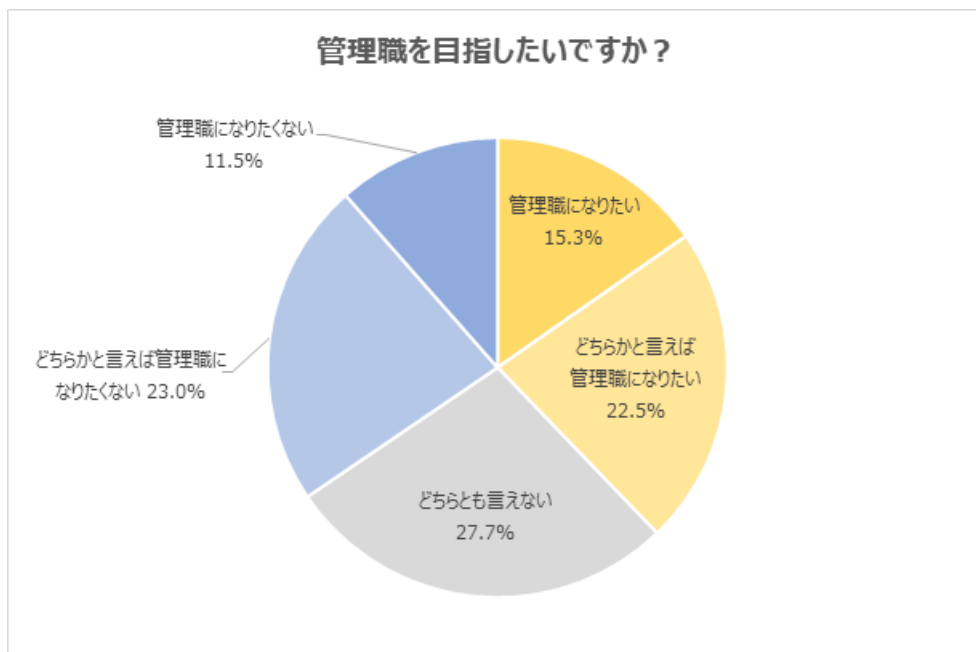
### 【TOPICS】

- (1) 管理職になりたいと回答した20代は、37.8%
- (2) 目指したい役職は「主任・係長」が最多

### 【調査の背景】

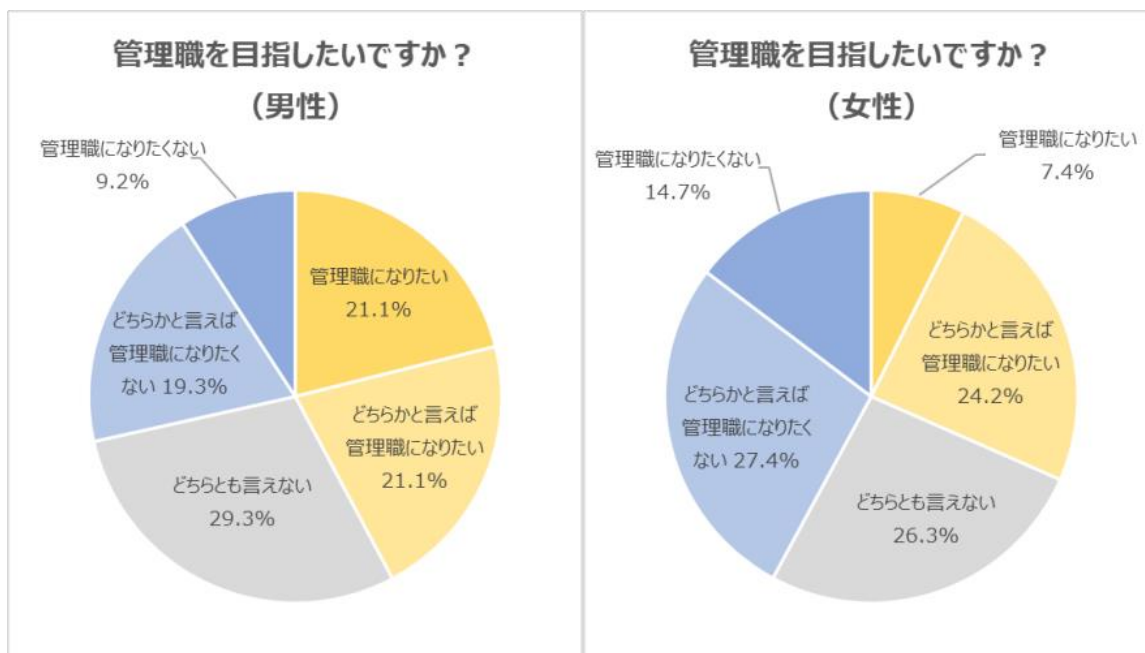
企業が抱える人材の価値を示す「人的資本」の開示が促され、管理職に占める女性や中途採用者、外国人の割合への関心が高まっています。20代は「管理職になること」をどのように捉えているのが調査しました。

#### (1) 管理職になりたいと回答した20代は、37.8%

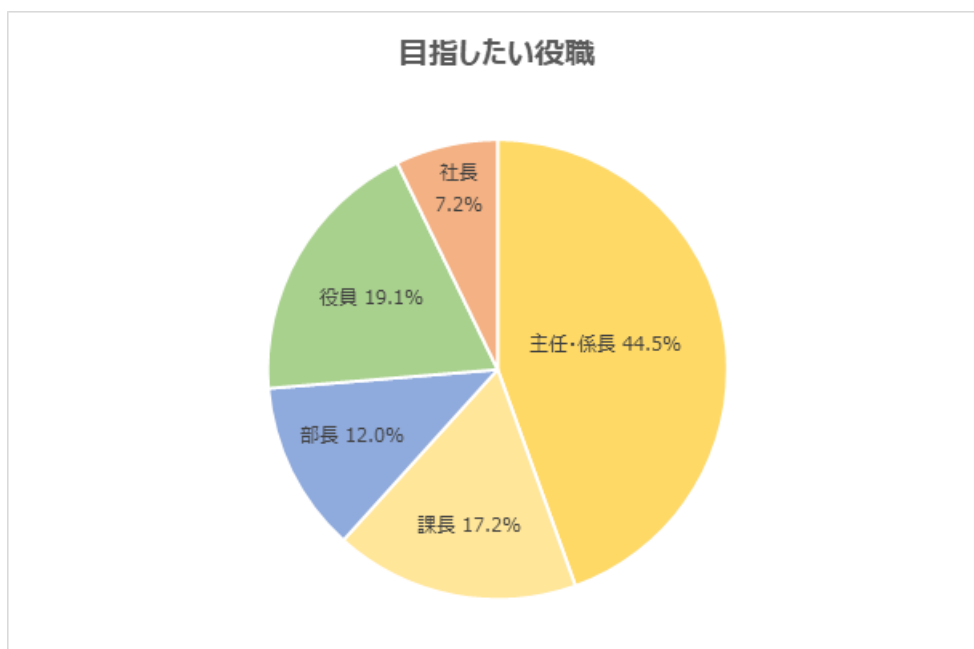


「管理職を目指したいですか？」という質問において、「管理職になりたい」「どちらかと言えば管理職になりたい」と回答した20代は37.8%でした。男女別では、「管理職になりたい」「どちらかと言えば管理職

になりたい」と回答した割合が、男性は42.2%、女性は31.6%となっています。管理職を目指したいと回答した20代からは「裁量を持って働きたい」「社会や組織に貢献していくために、より責任のある立場で仕事をしたい」「キャリアアップを目指すことは、働く上でのモチベーションにもなる」などの声が寄せられました。一方、「まずは最初のステップとして、主任や係長を目指したい」「現時点では管理職は目指していないものの、役職を1つずつ上げていくなかで、ゆくゆくは挑戦してみたい」といった声も上がっており、1つずつステップを上がっていきたいという意向も伺えます。



## (2) 目指したい役職は「主任・係長」が最多



目指したい役職は「主任・係長」が44.5%で最多。次いで、「役員」19.1%、「課長」17.2%と続きます。「主任・係長」と回答した20代からは、「マネジメントよりも、現場の仕事が向いていると思う」「管理職よりも専門職を目指したい」「スキルを磨き、専門職としてキャリアを形成していきたい」といった声が寄せられました。専門性を持つ人材にとって魅力的な職場になるためには、マネジメント以外のキャリアパスも用意することが求められていると言えます。

## ■調査概要

- ・調査対象：[20代専門]転職サイト「Re就活」へのサイト来訪者
- ・調査方法：Web アンケート
- ・調査期間：2022年6月3日～2022年6月12日
- ・有効回答数：209名

つくるのは、未来の選択肢

学情  
GAKUJO  
東京ファッション校

45  
YEARS  
ANNIVERSARY  
おかげさまで、創業45周年

10820003(12)